

アレスシックイの結露抑制・調湿機能について

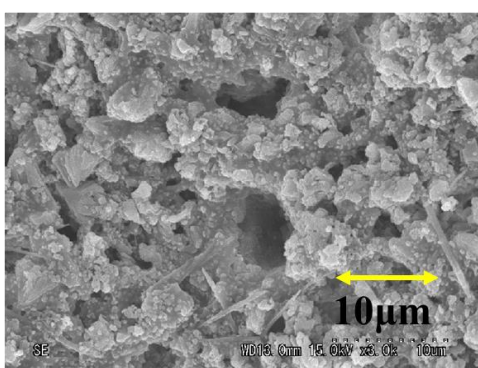
関西ペイント販売株式会社
建設塗料本部 営業部

高湿度環境は建材の腐食やカビの発生原因となり、人の健康被害だけでなく、家や建物の傷みを誘引します。

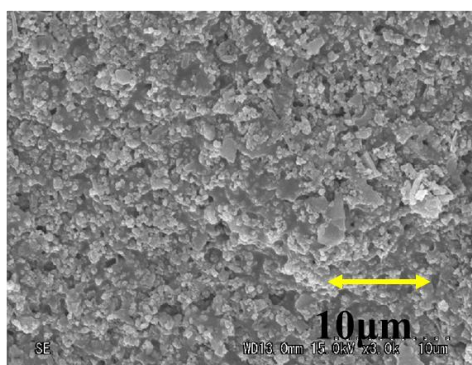
アレスシックイの壁は、消石灰の多孔質構造によって室内の湿気を吸湿、また放湿する機能を有していることから、室内湿度のバランスを保ち、結露を抑制する機能があります。

古くから日本に伝わる伝統素材の漆喰は、大切な家などを湿気から護る建物にやさしい素材です。

電子顕微鏡 (SEM) 写真 (倍率3000倍)



アレスシックイ



エマルジョンペイント

●結露抑制効果

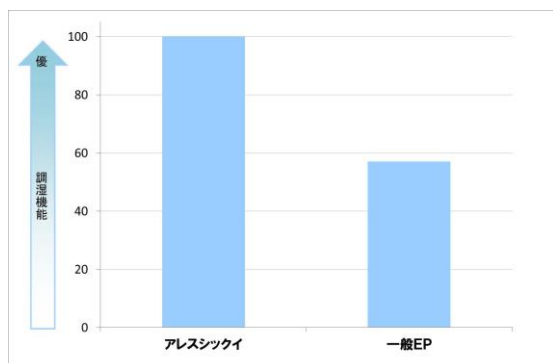


【試験方法】

ガラス瓶に試験体を入れ、上水滴下後、蓋をして23℃にて24時間静置。
10℃×30分静置後、ガラス瓶内側の結露性を評価。

アレスシックイは、クロスやEP(エマルジョンペイント)に比べ、結露を抑制する機能が優れています。

●調湿機能



【試験方法】

関西ペイント作成塗板条件にて作成したテストピースを3種類の乾燥～吸湿条件にて保管した場合の吸湿量をアレスシックイ標準膜厚条件を100として指数化表示。

アレスシックイは、EP(エマルジョンペイント)に比べ調湿機能が優れています。

試験塗板作成条件、乾燥・吸湿条件、吸湿量測定条件等により変動することがありますので、参考値となります。